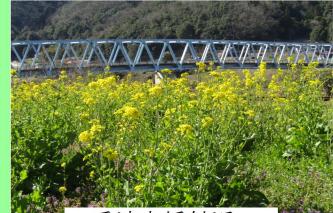


さくぎ町民だより



香淀大橋付近

発行 (一社) 作木町自治連合会

三次市作木町下作木905-2 文化センターさくぎ

TEL 0824-55-2115 FAX 0824-55-7010

メールアドレス bs.sakugi@pl.pionet.ne.jp



ホームページQR

4月号



作木ふれあい公園



江の川カヌー公園さくぎ



常清滝



**令和7年度
ご入学おめでとう
ございます**

作木小学校と作木中学校に入学された児童・生徒の皆さんです。これから新たな学校生活で元気に活躍してください。

「新熊見発電所」では、坂原住職から、「東光坊」では、坂原住職から、当寺院に伝わる市重要文化財の「頤如上人血染めの名号」の由来や「狐の化けの皮」のお話などを聞くことができました。また、当寺院所蔵の「天狗の爪」は、現在、「三次もののけミュージアム」の企画展（今年の6月24日まで）に展示してあるそうです。

今回は半日コースでしたが、生徒たちは、知つていませんでした。生徒たちは、知らない所がたくさんあり、地元をもつと知

年ぶりに行われている水車・発電機のメンテナスの様子や地下の発電機を間近に見ることができました。作木郷土資料館では、昔の農林業や漁業、生活に関する道具や民具などの見学や蚊帳つりを体験しました。

町内史跡巡り

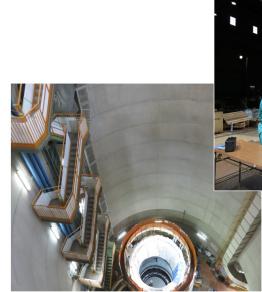
ることができたと満足そうでした。



作木郷土資料館



東光坊



新熊見発電所

藤岡久翔くん 日本少年野球 春季全国大会出場

ばらしい春休みになつたこ
とでしよう。

この春、東京や横浜など
関東地方で開催された「ス
ターベンカップ第55回日本
少年野球春季全国大会」で、
栗屋スポーツ少年団野球部
出身で作木中学校の藤岡久
翔くんが、県代表の広島北
ボーヤズ（広島市安佐南区）
の一員として出場しました。
3月26日の初戦では、北
海道代表の旭川大雪ボーイ
ズと対戦し、相手は昨年度
ベスト8のチームでしたが、



星上でガッツポーズする藤岡くん

3月15日（土）特定非営
利活動法人伊賀和志江の川鐵道
主催により、さくぎ郷川芸能伝承館付近の竹林
会場に行なわれました。安打3
人の成績は4打数3安打3
打点と大活躍でした。翌日
の2回戦は、北九州代表の
八幡南ボーイズと対戦しま
した。相手はソフトバンク
Jr.経験者が3人も在籍する
強豪チームで、相手投手の
すばらしい制球力の前に打
線が振るわず、7対2で惜
しくも敗退となりました。
しかしながら藤岡くんに
とっては、思い出に残るす

竹林整備講習会 伊賀和志江の川鐵道



伝承館付近の竹林

作業を行うための装備や竹
の安全な伐採方法、④竹の
切り口に水が溜まらないよ
うにしてやぶ蚊の発生を防
ぐ方法、⑤枯れ竹はマムシ
が中に居る場合があるので
一度衝撃を与えて触るなど
竹林整備の注意点を、伊賀
和志江の川鐵道のメンバー
や一般参加者など8人が熱
心に学びました。

炊き出し訓練 北部区

上作木区

日付は遡りますが、昨年
11月24日（日）に実施された
全町自主防災訓練（通報訓
練）に北部区民総勢45名が
真剣な面持ちで参加しました。
これが6月になると、田ん
ぼのカエルやオタマジヤク
シを取りに入り、稻の苗を
踏み込むので被害がでます。
羽以上大幅に増えました。

続いて、北部区炊き出し
訓練と称して、小学校と中
学校の子供達4人にお釜を
薪で炊いたおにぎりの炊き
出しの話をしたところ「やつ
て見たい」と快諾をしてく
れで、実施することができます。
とは言え、ご飯を薪で炊くとか、マッチは使つ
たことがない等初めての経
験だったようですが、指導
を受けながら丁度良いおこ
げも出来て最高の炊きあが
りで、子供達が参加者一人
一人にしゃもじでラップに
ご飯を盛り、参加者は昆布・
鮭・おかか等自分好みの具
材でおにぎりを握り、懐か
しく美味しい味を堪能する
とともに、楽しい時間
を過ごしました。

（竹丸 英司）

上作木区では最近サギがたくさん来ます。サギと言つても人ではなく鳥のサギです。

5、6年前は4、5羽ほどでしたが、今年度は20羽以上大幅に増えました。

自治連からのお知らせ 加藤隆之集落支援員からのお知らせ 空き家等対策講演会について

3月8日（土）みよしま
ちづくりセンターで、片付け
コーエイネーターの湯上
みどりさんによる「空き家
の未来はあなたの次第」今まで
の空き家等対策講演会が行
われました。

講演では、空き家が増え
てくると、獣の巣や犯罪の
温床、火災の危険、ゴミ屋
敷など地域に悪影響を与える
かねない危険性があります。
しかしながら、いざ空き家
を片付けるとなると、親の
残した思い出の品物などが
たくさんあり、なかなか捨
てられないし片付けられま
せん。さらに、空き家に物
をため込んでおくと、ます
ます放置しがちになります。
そこで、わが家が空き家にな
った時、後に引き継ぐ人
のために、現在、住んでい
る人がやっておくこととし
て、まず、身近な整理の仕
方のコツとして、①もらい

3月8日（土）みよしま
ちづくりセンターで、片付
けコーエイネーターの湯上
みどりさんによる「空き家
の未来はあなたの次第」今まで
の空き家等対策講演会が行
われました。

②写真の整理は、「好きな
写真」を選ぶと残ったもの
が捨てやすい。③自分が
「捨てたくないもの」を入
れておく「思い出箱」を作
り、「死んだら捨てておい
て」と子どもなどまわりへ
伝えておく。

さらに、これからは将来
を考えた「家財の整理」が
必要であり、そのためには、
①これから的人生に必要な
ものを見極める力をつける。
②日常の暮らしを意識し、
空き家対策に困ったり悩ん
だりされている方はご連絡
ください。

連絡先…自治連55-2115
(加藤 隆之)



講演会場の様子

家族で話してみることも、
「これから」の安心につな
がるとアドバイスがあり、
空き家問題について、身近
な整理をきっかけに、我が家
の「これから」が安心な
ものとなるよう、「今、し
ておくこと」について考え
るよい講演でした。

町民の皆様、一斉清掃の
ご協力をありがとうございました。
今年も、民家の無
い場所に捨てられたゴミが
なあ、作木町においても年々、
人口減少に伴い空き家の件
数が増加しています。空き
家を放任状態のままにする
と、建物が痛み利活用でき
なくなります。その期間は
短く、その間に空き家バン
クに登録し、建物の維持継
続に繋げることが重要です。
空き家対策に困ったり悩ん
だりされている方はご連絡
ください。

町内一斉清掃実施 河川清掃実施



下作木上区の河川清掃

○文化財指定神楽団さく
ぎ神楽共演大会
6月8日（日）
くわしい内容は、5月の
常会文書でお知らせします

金町イベントのお知らせ

令和7年	11月12日(水)
5月13日(火)	12月12日(金)
6月13日(金)	令和8年
7月11日(金)	1月13日(火)
8月12日(火)	2月12日(木)
9月12日(金)	3月12日(木)
10月14日(火)	4月13日(月)

5月に発行します
次回の町民だよりは

今年度の常会文書は、次
の日程で常会長にお届けし
ます。なお、都合により日
程を変更する場合がありま
すのでご了承ください。
常会文書は毎月16日まで
に町内の各世帯に届けられ
るよう、早めの配付をよろ
しくお願いいたします。

常会文書配付の日程

3月13日、下地区自治交流センターで、下地区元気サロンの参加者を対象として開催されました。当日は、最初に「さくぎ男のドリップコーヒー」代表の石井久敏さんから「平成元年に町内の男性の介護度が全国平均をかなり上回っていることがわかり、男性の健康づくりのために会の活動を始めた。「滝カフェ」などで新聞に取り上げてもこれからも仲間といきいきと楽しく活動していきた」と楽しく活動しているいきいきなど活動に関わってのいきいきとした体験の話を聞きました。

つづいて、グループに分かれ「日頃の楽しみ」や「健康で気をつけていること」と「これからしたいこと」について「これから手帳」へ各自で自分の思いを記入し、話し合いをしました。なかなか自分の気持ちをうまく手帳に書けない参加者には、包括支援センター

流センターめんがめで、下地区元気サロンの参加者を対象として開催されました。当日は、最初に「さくぎ男のドリップコーヒー」代表の石井久敏さんから「平成元年に町内の男性の介護度が全国平均をかなり上回っていることがわかり、男性の健康づくりのために会の活動を始めた。「滝カフェ」などで新聞に取り上げてもこれからも仲間といきいきと楽しく活動していきた」と楽しく活動しているいきいきなど活動に関わってのいきいきとした体験の話を聞きました。



いきかた講座の様子

最後に、作木診療所の佐古先生から「検診などの結果が悪くてもあまり気にせず、それより「楽しみ」が長生きの秘訣です」と、それが大事にして生きよう。それともうまく付き合っていくことが大切。気にしつぶつとよくない。くよくよせざる心も元気に生活してほしい」とよくなれる心得などの話しをされ、楽しくためになる講座となりました。

廃食油を回収しています

ゴミの野外焼却は禁止です

自治連では今年度も廃食油の回収を行っています。文化センターさくぎ・上地区ポテンシャル・下地区めんがめの各施設の玄関近くに回収容器がありますので、ご家庭で不用になつた配食用油を入れてください。なお、回収容器に天ぷらやフライなどの揚げカスが入らないように取り除いてください。

分別について、わからることは法律で禁止されています。ゴミは正しい分別を行い、決められた日に収集場所へ出します。収集日は作木町カレンダーで確認してください。



三次の住まいの相談室

しんわホーム

リフォーム・新築・増築

土地・建物の賃貸売買

給排水工事・電気設備工事

宅地造成・維持修繕

フリーダイヤル 0120-344-130

定休日

日曜日

営業時間

9:00 ~ 18:00

作木町「医療・福祉・保健運営会議

いきかた講座

や社協のみなさんが寄り添つてくださり、いつの間にか自然に自分の気持ちを話せるようになりました。車の輪が盛り上りました。

古先生から「検診などの結果が悪くてもあまり気にせず、それより「楽しみ」が長生きの秘訣です」と、それを佐古先生から「検診などの結果が悪くてもあまり気にせず、それより「楽しみ」が長生きの秘訣です」と、それもまた、今本保健師から「病気にはかかるでも、その病気と一緒に生きることも大切。気にしつぶつとよくない。くよくよせざる心も元気に生活してほしい」とよくなれる心得などの話しをされ、楽しくためになる講座となりました。

作木消防から

「火災が発生しやすい季節です！」

この時季は空気が乾燥し、風も強く火災が発生しやすい気象状況が続います。

また、全国的にも大規模な山林火災が発生しています。

屋外で火を取り扱うときは、乾燥時や強風時を避け、消火用具を準備し、完全に火が消えたことが確認できるまで、その場を離れないようにしましょう。

お出かけ前とおやすみ
前には火の元の確認
をしましょう。

火災・救急の件数

3月 火災0件・救急4件

◎火災と救急のときは119番

三次消防署作木出張所

TEL 55-3109

